

## コンコースの噴水

洒落た駅前のコンコースで  
絶え間なく人々が行き交っている

噴水は今日も別の時間を  
跳ね上がる水と共に生きている

山間の冷たさと川面のきらめきと  
遠い旅路の思いそっとよみがえってくる

立ち止まり澄んだ気配に耳澄ます  
見たことのない景色さえ懐かしく

喧騒の中のコンコースで  
途切れることなく噴水語り続けてる

今ここにいる水たちが  
歩んできた長い記憶語り続けてる

まだ川だった頃石に触れ草も揺らして  
まぶしい太陽の光を運んでは月の影も運んだ

今は丸い池に囲まれ空へ向かって放つ  
誰も人々は気づかずその声をすり抜けていく

跳ね上がるしぶき空気を震わす  
濡れた石畳そっと受け止めてる